

## 令和元年度 出雲圏域在宅療養における低栄養改善・食支援対策研修会開催要領

### 【目的】

我が国では、急速に高齢化が進展しており、今後、超高齢社会における栄養の問題として、過栄養だけでなく「低栄養」の問題が重要視されている。低栄養が及ぼす健康への影響は大きい上、平成28年国民健康・栄養調査によると、65歳以上の高齢者の低栄養傾向割合は17.9%で、高齢者のおよそ6人に1人となっている<sup>(※)</sup>。

このような中、出雲圏域では、必要とする方に必要な医療やサービスが適時提供され、よりよい状態へ改善できることを目指し、関係者共通のツール、相談窓口の体制整備を検討し、さらに、今年度は低栄養改善・食支援のための専門職派遣試行事業を実施した。

そこで今回、試行実施した事例報告から日ごろの活動を考え、今後の連携・協働をどう図っていくかを考える機会とすることを目的として研修会を開催する。

(※)平成28年「国民健康・栄養調査」結果 厚生労働省

【日時】令和元年12月23日(月) 19:00～20:30

【場所】出雲保健所 2階 大会議室 (出雲市塩冶町223-1)

### 【内容】

19:05～ 1. 専門職派遣試行事例報告

【事例1】 JAみどりの郷大社 和田宏子氏

【事例2】 サンホーム指定居宅介護支援事業所 三原昇司氏

【事例3】 出雲市民病院居宅介護支援事業所 高見誠子氏

【事例4】 サンキ・ウェルビー介護センター出雲 中尾節子氏

【事例5】 やまゆり居宅介護支援事業所 杉山富子氏

19:40～ 2. グループワーク ～報告事例を参考に、自分たちの地域ではどうするか考える～

(1) 事例報告の感想

(2) 身近な事例の情報交換

(3) 今後の連携について

20:15～ 3. グループから発表・まとめ

### 【対象者】

医師、歯科医師、歯科衛生士、介護支援専門員、訪問介護員、訪問看護師、薬剤師、栄養士、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士等

【参加申込】別紙申込票により 令和元年12月9日(月)までにお申し込みください。

【主催】島根県出雲保健所 医事・難病支援課 電話 0853-21-1191 / FAX 0853-21-7428

【送信先】 出雲保健所 医事・難病支援課 内田 行  
【FAX】 0853-21-7428

令和元年度 出雲圏域在宅療養における低栄養・食支援対策研修会

参加申込票

開催日：令和元年12月23日（月）19：00～20：30

場 所：出雲保健所 大会議室

所 属	職 名 ( 職 種 )	氏 名	活動エリア (該当に○、複数可)
			出雲中央 ( ) 出雲北 ( ) 出雲南 ( ) 平田 ( ) 斐川 ( ) 大社 ( ) 佐田多伎湖陵 ( )
			出雲中央 ( ) 出雲北 ( ) 出雲南 ( ) 平田 ( ) 斐川 ( ) 大社 ( ) 佐田多伎湖陵 ( )
			出雲中央 ( ) 出雲北 ( ) 出雲南 ( ) 平田 ( ) 斐川 ( ) 大社 ( ) 佐田多伎湖陵 ( )
			出雲中央 ( ) 出雲北 ( ) 出雲南 ( ) 平田 ( ) 斐川 ( ) 大社 ( ) 佐田多伎湖陵 ( )

※グループ作りの参考にします。

★ 参加申し込みは12月9日（月）までをお願いします。